

平成28年度
大崎町の
一般会計
予算額

79億7,693万

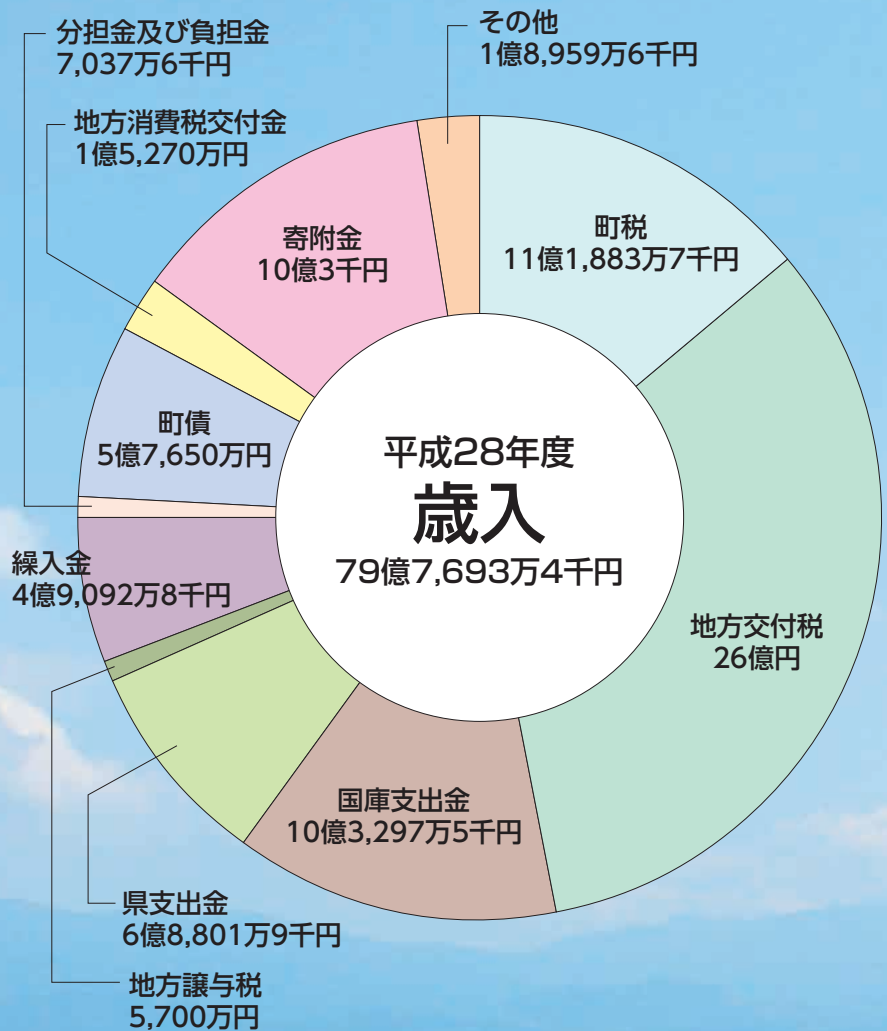
対前年比 15億

歳入で最も大きな割合を占めるのが、町の財政力に応じて国から交付される地方交付税で26億円、次に皆さまに納めていただく町税が11億1,883万7千円となっており、この2つで歳入全体の46.6%を占めています。

歳出を目的別に見てみると、大きなものから順に民生費（14億6,190万3千円）、衛生費（11億8,487万9千円）、商工費（10億6,564万6千円）、公債費（9億8,467万7千円）となっています。

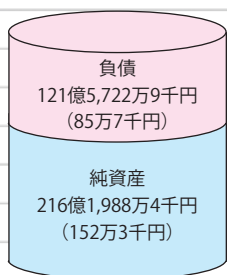
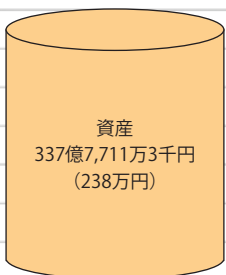
【歳入の種類】

- 町税…住民税や固定資産税など皆様からの税金
- 地方交付税…町の財政状況に応じて国税の一部から交付されるお金
- 国庫支出金…国から支出されるお金
- 県支出金…鹿児島県から支出されるお金
- 地方譲与税…国税の一部が交付されるもので地方交付税とは違い、客観的基準に基づき一律に分配されるもの
- 繰入金…基金などからの収入金
- 分担金及び負担金…特定の事業で利益を受けた人から徴収したお金
- 町債…国や銀行からの借入金
- 地方消費税交付金…消費税8%のうち1.7%が一定の基準により町へ交付されるお金
- 寄附金…ふるさと納税寄附金など
- その他…使用料、手数料、財産収入など



財政分析① 大崎町全体のバランスシートを住民1人あたりにするとどうなる？

バランスシート（連結貸借対照表）【平成26年度連結決算によるものです】（ ）は住民1人あたり



バランスシートとは？
民間企業で使われる財務指標のひとつであり、資産や負債などの状況を総合的に表示したものです。

住民1人あたりの
バランスシート

借方 (固定資産や株、預金などの資産がどれだけあるか)	
【公共資産】 土地や建物などの固定資産	207万8千円
【投資等】 出資金など	8万8千円
【流動資産】 現金・預金	21万4千円

貸方 (資産を手に入れるために払ったお金と借金)	
【負債の部】 資産を取得するための借金	85万7千円
【純資産の部】 資産を取得するための返済義務を負わない資金	152万3千円

大崎町が、これまでに整備してきた道路や公共施設などの資産総額は、337億7,711万3千円で、住民1人あたりで238万円あります。

また、資産を作るために使われたお金の中で、最も大きいものは税金などの収入ですが、町債などの借金も住民1人あたりで85万7千円あります。